

委員会等の会議録

| | | |
|----------------|--|---------------------------------------|
| 1 会議名 | 令和5年度第2回愛南町環境審議会 | |
| 2 議題 | 愛南町下水道使用料の適正な料金水準について | |
| 3 開催日時 | 令和5年9月29日(金) 17時28分から18時52分まで | |
| 4 開催場所 | 愛南町役場本庁2階 第1会議室 | |
| 5 傍聴者数 | 0人 | |
| 出席者 | | |
| 6 委員氏名 | 金田孝一、高田義隆、山岡島子、木村みさ子、 濱田庄司、立花弘樹、清水広幸、竹村定明、 山岡 誠、久能忠和、田中俊二、猪野 毅 | |
| 7 担当所属 | 所属名 | 環境衛生課 |
| | 担当職員 (職・氏名) | 課長 山本正文 課長補佐 谷岡誠司、小笠原和樹 係長 坂本 涼 |
| 8 その他の 出席職員 | 所属名 | |
| | 出席職員 (職・氏名) | |
| 議事内容(次ページから) | | |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------|---|
| 事務局(谷岡) | <p>皆様おそろいですので第2回愛南町環境審議会を開会します。本日は、高橋委員、坂本委員の2名が欠席していただきまして、出席委員は12名です。また、本日の審議内容につきましては議事録としてホームページに公開しますので、御了承願います。資料の確認です。先般郵送した資料のほか、席の方に配席図と次第を置いています。それでは、会議に入りたいと思います。これ以降の進行は、濱田会長にお願いします。</p> |
| 濱田会長 | <p>皆さんこんばんは。本日はお忙しい中、御出席をいただきましてありがとうございます。前回の会議の中で下水道事業全般の概要と現状を把握するところまで進めました。本日は社会情勢の変化なども考慮する必要があるということで、県下の物価状況や家計の状況を確認しながら、県内市町の下水道料金改定の動向、経営状況の課題に焦点を当てて、事務局から説明をいただきます。また、適正な使用料金を検討するため、料金の改定案も準備いただいています。これらの情報を基に具体的な議論を進めていきたいと思っておりますので、委員の皆様には積極的な御発言をお願い申し上げます。それでは、議事に入ります。資料1「物価・家計の状況」について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局(小笠原) | <p>(資料1「物価・家計の状況」について説明)</p> |
| 濱田会長 | <p>事務局から資料1「物価・家計の状況について」の説明がありました。この内容について、御質問等ありましたらお願いします。明らかに厳しい状況になっているということですが、御質問等ありませんか。</p> |
| 委員全員 | <p>(質問なし)</p> |
| 濱田会長 | <p>続いて、資料2「下水道事業の概要」について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局(小笠原) | <p>(資料2「下水道事業の概要」について説明)</p> |
| 濱田会長 | <p>事務局から資料2「下水道事業の概要」について説明がありました。御質問等ありましたらお願いします。</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|-----------|---|
| 委員全員 | (質問なし) |
| 濱田会長 | ないようですので、資料3の説明に移ります。それでは資料3「下水道使用料の料金水準等の検討」についてお願いします。 |
| 事務局(小笠原) | (資料3「下水道使用料の料金水準等の検討」について説明) |
| 濱田会長 | 資料3の前半部分の説明が終わりました。資料内容が難しいなど感じていますが、皆さんはどうですか。ここまでもう少し説明がほしいというところがありましたら言っていただきたらと思います。また、御質問等ありましたらよろしくお願いします。 |
| 金田委員 | 浄化槽の規模は5人槽、7人槽、10人槽がありますが、これはどういう基準で決めるのですか。 |
| 事務局(小笠原) | 延べ床面積などによって決まります。 |
| 金田委員 | 愛南町は5人槽が多いのでしょうか。 |
| 事務局(山本課長) | そうですね。5人槽が多いです。160㎡以下は5人槽です。 |
| 事務局(谷岡) | 5人槽は全体の75%を占めます。 |
| 事務局(山本課長) | それを超えると7人槽になり、全体の約17%を占めます。 |
| 猪野委員 | 町の政策として小規模下水道と浄化槽を共存させていくのか、小規模下水道は縮小して浄化槽に転換していくのか方針を教えてくださいませんか。 |
| 事務局(小笠原) | 小規模下水道がある区域につきましては、下水道を使っただけ、その地域内でも土地の高低差により下水道が使えないということになれば、浄化槽設置ということで考えています。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|-----------|--|
| 猪野委員 | それは費用負担が少ないということからですか。 |
| 事務局(小笠原) | そうですね。既に下水道が通っていれば、まずは下水道につないでいただきます。 |
| 猪野委員 | 浄化槽にしなくても下水道区域であれば、その施設を利用すれば問題ないということですね。 |
| 事務局(山本課長) | そうです。既に集落排水施設の配管が設置されている所はその管に繋ぎ込みしていただくことで利用できますので、そちらを推奨しています。内海地域は敷地内に浄化槽を設置するスペースが少ないこともあり、集落排水によって対応しています。 |
| 濱田会長 | ほかに質問等ありませんか。 |
| 金田委員 | 由良半島は小規模下水道にしても、水は宇和島から供給してもらっています。料金改定した場合、宇和島市との話し合いが必要ですね。 |
| 事務局(小笠原) | 水道は宇和島市の水道になりますので、宇和島市水道局が料金を決めています。下水道については愛南町の施設になりますので、宇和島市が検針した水道量を参考にして、愛南町の下水道料金に適用する方法にしています。その点は問題ありません。 |
| 濱田会長 | ここからは事務局の説明を踏まえて、ポイントを絞って委員の皆さんと二つの視点で考えていきたいと思います。1点目が「料金負担の公平性」、2点目が「料金適正化のタイミング」についてです。1点目の料金負担の公平性ですが、小規模下水道と浄化槽の料金格差の是正は重要な論点の一つになっています。現行では浄化槽利用者の方が小規模下水道利用者に比べて料金負担が大きいという現状があります。2点目の料金適正化のタイミングですが、物価高騰が続く中で料金改定を検討するというのは更なる負担を強いることにもなります。それに対しても検討が必要だと思いますが、物価高騰の影響や下水道事業の持続性を踏まえた上で、料金改定のタイミングを判断することも重要であると思います。この二つの視点を踏まえて、仮に料金改定が必要という方向で審議会として提案するのであれ |

| 発言者 | 発言内容 |
|------|--|
| 猪野委員 | <p>ば、どのタイミングで料金改定を行うのが良いかを審議会としての考え方を決めていきたいと思います。まず1点目の料金負担の公平性についての御意見をいただけたらと思います。</p> <p>住む環境に下水道があれば利用しますし、なければ浄化槽を使用します。どちらかの選択肢はあるものの、使用するに当たっては料金を均一にするのが普通ではないでしょうか。「町として下水道と浄化槽は共存させていくが、料金について格差があるので計画的に是正していきますよ」というのが本来の筋ではないかと思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>町としては共存していくということで、そういう状況の中で負担に差があるということは公平性に欠けるので、負担格差をなくすということはしていかなければならないという方向性ですよね。</p> |
| 猪野委員 | <p>適正なタイミングについては、スライド制にして何年かかけて公平性を保てるようにするということになるかと思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>公平性について、ほかの方はどうでしょうか。</p> |
| 竹村委員 | <p>私は均一には賛成です。</p> |
| 濱田会長 | <p>是正すべきだということですか。</p> |
| 竹村委員 | <p>そう思います。町としてはどういう案であるのか、どういう方向性でいきたいのかということ審議会が決めたとしても、払うのは町民です。ある程度筋道立てるのは審議会かもしれませんが、審議会で諮ったことを町民が納得するかと言ったら、それは少ししんどいかもしれません。ハードルが少し高いのではないかと思います。実際のところ、町は赤字であるということ町民にも把握していただいて、その上で審議会において検討していますよということ段階ごとにやらないと、単にハードルの高いことをして町民が知らない筋が通らないと思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>具体的にどのように改善をしていくのかと言われても、なか</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|------|---|
| 委員全員 | <p>なか具体的には分からないことがあるので、この審議会としては御意見いただいたように、基本的には公平性を保たないといけないというところで料金の改定は必要だ、是正は必要だという方向でよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p> |
| 濱田会長 | <p>1点目については、料金改定は必要という方向とします。もう1点のタイミングについて御意見いただけたらと思います。</p> |
| 猪野委員 | <p>短すぎても長すぎてもいけません。5年くらいだと思います。10年だと環境が全く変わってしまいます。</p> |
| 濱田会長 | <p>5年以内に改定を行ったらという御意見でよろしいですか。</p> |
| 猪野委員 | <p>はい。</p> |
| 濱田会長 | <p>ほかの方はどうですか。</p> |
| 高田委員 | <p>集落排水を進めた立場の方の思惑を私なりには理解しています。そもそも集落排水をすることが目的ではありませんでした。附属のメニューが集落排水でした。私の家は本管まで距離があるので、接続するための費用が70万円ほどかかりました。以前は浄化槽を設置していましたが、撤去しました。環境を良くするために集落排水を始めたのではないということであり、複雑な受け取り方をしています。そういう感情を持った者は意見を言わない方が良くかと思ひ、発言を控えています。</p> |
| 濱田会長 | <p>ほかに御意見ございませんか。</p> |
| 久能委員 | <p>5年というのが妥当かとは思いますが、5年間で料金を上げられると年金生活者は生活的にしんどいかなと思います。その辺りも理解した方が良くと考えます。両方の料金を合わせるとするのは妥当であると思います。それを5年で仕上げるというのは理想ではあるけれども、一気に5年でやってしまうとしんどいのではないのでしょうか。</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|------|---|
| 竹村委員 | <p>先ほど5年間でと申しましたが、段階的に上げるという考え方があるのであれば、一度に料金を上げるやり方ではない方が良いと思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>改定のタイミングを表現する言葉としては、5年というスパンでという意見もありましたが、そうではなくて、今すぐには料金を上げる必要はないという感じになるのですかね。どこでするのかというのはどのように表現すると良いでしょうか。</p> |
| 久能委員 | <p>私的には今すぐやるのではなく、少しずつ上げていく方が良いと思います。5年間でやるのではなく、7年や10年など徐々に段階を上げていき、いつからするのかと言えば、早めにした方が良いです。言われたように5年で完了するのがベストだとは思いますが、利用者のことも考えながら審議会の結論を出していただきたいと思います。</p> |
| 田中委員 | <p>3ページでいえば、Bの小刻みに改定する方が良いと思います。</p> |
| 猪野委員 | <p>5年というのはいろいろな意味があって、当然環境が変わっていきます。例えば浄化槽の料金の3,600円、これも人口が少なくなればこの料金では持ちません。そうなれば改定ということになります。改定が5年以上になると元々の計画が崩れていきます。見通せる範囲内で計画を立てないと計画そのものが台無しになってしまいます。もう一度最初から考え直さないといけなくなります。そのことを心配しており、5年というのが一つの区切りではないかなと思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>あまり社会情勢を見過ぎるとできなくなるということが確かにあると思いますけれども、コロナ禍になって経済的に厳しくなりできない、コロナ禍が過ぎると思ったら今度は物価が高騰してできないというような、そういうものがどんどん出てくるので、タイミング的には難しいと思います。もう決めたらやるしかないというのものもあるかもしれないのですけれど、難しいところではあるのかなと思います。</p> |
| 猪野委員 | <p>私は限界集落に近い所に住んでいます。7年前に愛南町に帰</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------|--|
| | <p>ってきて、3年間区長をやりましたが、区費が高いです。年金生活者ばかりなのに1世帯2万円ぐらい出しています。ほかの地区ではそんなに出してる所はないと思います。これはどうにかしないといけないと思い、それも1、2年でやってしまおうと無駄な経費をどんどん削りました。私も区長手当を削って3年間で直しました。そのくらいの期間でやらないと、区長が代われれば私の考えは消えてしまいます。全く無駄なことを改革しようとして実現できなかったということになることを心配します。検討し、計画を立てても実効性がないと無駄になってしまうと思います。実効性第一ですよ。</p> |
| 濱田会長 | <p>1点目の料金改定の必要性については必要ということで御意見をいただきましたが、2点目のタイミングについては、審議会の方向性をどのようにまとめればよろしいですか。</p> |
| 久能委員 | <p>3ページの資料に関しては、人口減少プラスアルファのところも加味してのシミュレーションでしょうか。</p> |
| 事務局(小笠原) | <p>そうです。この資料自体は愛南町のシミュレーションですが、ただこのピンクと黒のグラフの線は改定期間を考える際、こういうパターンが考えられるという例としての線になります。実際にこの間隔で行ったらというものではありません。</p> |
| 濱田会長 | <p>シミュレーションの話が出ましたが、事務局が資料3の2に料金シミュレーションを用意しています。それを聞いてから再度考えていただくということで進めます。どちらにしてもあまり負担かからないように、ある程度5年なり10年の間隔の中で段階的にやっていくということになるのではないかと思います。シミュレーションの話をお聞きしてから協議したいと思います。</p> |
| 事務局(小笠原) | <p>(資料3 7ページから説明)</p> |
| 濱田会長 | <p>改定シミュレーションについて説明していただきました。先ほどの話に戻りますが、今の厳しい社会状況の中、基本的には負担をなるべくかからないようなタイミングで行うべきではないかというところです。漠然としていますが、審議会の方向と</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------|---|
| 猪野委員 | <p>してはそういうことで良いと思います。いかがでしょうか。</p> <p>事務局の説明を聞くと、3年で改定を行った方が良いという気がします。</p> |
| 濱田会長 | <p>確かにかなり物価が高騰していますので、このタイミングで料金を上げるというのはかなり負担になるという気がします。</p> |
| 猪野委員 | <p>利用者の立場に立った料金の値上げの議論をしていますが、浄化槽利用者は3,600円を払っています。浄化槽利用者はこの料金を払って、下水道利用者は1,000円も安いのかと、逆にこちらの不満もあると思います。これも是正の一つだと思います。一気に上げてしまえと言いたくなるような話でもあります。両者の立場から歩み寄りをしないと、どちらかという小規模下水道利用者の負担増を何とか影響を少なくしてあげたいという議論ばかりなので、もう少し広げて考えてみてはいかがでしょうか。</p> |
| 濱田会長 | <p>ほかに御意見はありませんか。</p> |
| 金田委員 | <p>平簗に住んでいます。集落排水を設置する時、自治会がかなり負担金を出しています。それぞれの個人も負担しています。その分も考慮せず、料金を上げてしまえというのは疑問があります。公平にすることは賛成ですけど、今の考え方はどうかなと思います。</p> |
| 事務局(谷岡) | <p>地区から受益者負担のようなものがあつたのでしょうか。</p> |
| 金田委員 | <p>地区がある程度負担していました。</p> |
| 猪野委員 | <p>浄化槽を設置する場合も町は支援してくれますけれど、個人負担もそれなりにしています。</p> |
| 金田委員 | <p>地区では集落排水の整備のため、何年間かけて少しずつ貯蓄していました。</p> |
| 濱田会長 | <p>下水道と浄化槽の負担の不公平性、それを是正するというの</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|-----------|---|
| 事務局(谷岡) | <p>は皆さんの意見では了承ということではありますが、タイミングについてはまだ意見の統一ができないようです。時間の関係で本日の会議は、この辺りでとどめさせていただくことでよろしいでしょうか。</p> <p>料金を見直すに当たって、浄化槽では人槽で計算していますが、これを、使った水量に合わせて料金を負担してもらう水量制というパターンも一つにあります。使用量が少ないのに家の面積が大きいためにどうしても料金が高い方が安くなる可能性も出てきます。急に御提案させていただきましたが、今のままの人槽で考えるか、新たに水量制を取り入れたら良いか、その辺りの御意見をお聞かせいただけたらと思います。</p> |
| 田中委員 | <p>数量制にするためにはメータを付けるなどの必要がありますか。</p> |
| 事務局(谷岡) | <p>水道料から算定します。例えば田中委員の家が今月 25 t の水を使用した場合、25 t の数字を水道課からいただきまして、それを基に料金を請求します。</p> |
| 猪野委員 | <p>基本料金を設けますか。</p> |
| 事務局(山本課長) | <p>設けます。水道料と同じ 8 m³ で検討してみたいと思っています。公平性は水量制にすることで保てると思います。</p> |
| 濱田会長 | <p>本日はここまでにして、次回もこの続きの話の取りまとめをさせていただければと思います。次回の会議で適正化への意見を整理して、審議会としての提案をまとめる作業もしたいと思っていますので、よろしくお願ひします。御協議ありがとうございました。</p> |
| 事務局(谷岡) | <p>こちらの説明が難しかったかと思しますので、次回の会議ではもう一度分かりやすくパターンをお示しします。水量制についてもシミュレーションをお示ししますので、御意見をお願いします。本日はありがとうございました。</p> |